

# ふじ市議会だより

第 191 号 令和 4 年 4 月 20 日



第16回 富士山百景写真コンテスト審査員特別賞作品  
「咲き誇る野いばら」望月富夫さん撮影(エリア:富士川鉄橋周辺)

## 第六次富士市総合計画始まりの年 コロナ禍を乗り越える、令和4年度予算を可決

特集

新たな時代がスタート!! …………… 2・3



SDGs 未来都市 富士市

# 新たな時代がスタート!!

第六次富士市総合計画に基づき、令和4年度から富士市の新しい取組が始まります。そこで、新年度予算に計上された事業の中から、注目すべき事業を御紹介します。

## 総合体育館施設整備等に 99億4520万円で契約

スポーツ交流の推進に向け、宿泊業者等と連携し市外からの誘客を

2月定例会では、令和7年4月の供用開始に向けて、99億4520万円の契約案が可決されました。また、新年度予算には、実施設計や既存体育館解体を行うため、3億8012万円が計上されました。PFI※により、2つのアリーナやトレーニングルームなど、競技スポーツと生涯スポーツが両立する多機能型の総合体育館を整備します。

※PFIとは…  
プライベート・ファイナンス・イニシアチブの頭文字を取ったもので、公共事業を行う際、安価で優れた公共サービスを提供するため、民間資金と民間ノウハウの活用により施設整備や維持管理・運営等を行う手法のことです。



富士総合運動公園に整備予定の総合体育館(イメージ)

### 総合計画での位置づけ

**基本目標 2**  
「次代を担うひとを育むまち」  
将来のまちの姿  
「だれもが いつでも いつまでも  
スポーツと文化に親しめるまち」

### 令和4年2月9日 総務市民委員会協議会での質疑応答

**問** 建設には地元業者も携わっているのですか。  
**答** 整備を行う特別目的会社の提案では、事業費の60%程度の仕事が地元業者に任せられることになっています。

## 新 病院建設基金を創設

以前から検討されてきた市立中央病院の建て替えについて、2月定例会では、令和18年頃の開院を目標に基金を創設し、新年度予算には基金積立金3億円が計上されました。今後は検討・協議を重ね、具体的な構想を決定していく予定です。

### 総合計画での位置づけ

**基本目標 3**  
「支え合い健やかに過ごせるまち」  
将来のまちの姿  
「安定した医療提供体制のもと  
適切な医療が受けられるまち」

### 令和4年2月1日 全員協議会での質疑応答

**問** 大規模改修による長寿命化など、建て替え以外の検討はしましたか。  
**答** 37年が経過し、設備等の老朽化に加え、現状の建物では求められる医療や病院機能に対応できないため、建て替えが必要と判断しました。

### 魅力あふれるまちなかで、にぎわい創出へ

富士駅北口の再整備事業では、令和10年供用開始を目指し、組合施行による再開業事業において、マンションや店舗などが入る複合ビルを建設します。また、市は、組合施行の再開業事業に合わせ、バス待合所やブック・アンド・カフェなどが入る公益施設を整備します。

富士市の玄関口にふさわしいにぎわいと魅力ある都市空間創出に向け、新年度は、駅前公益施設基本計画・設計などのために、3億2796万円を計上しました。



## 富士駅北口再整備事業 令和4年度は3億2796万円

### 総合計画での位置づけ

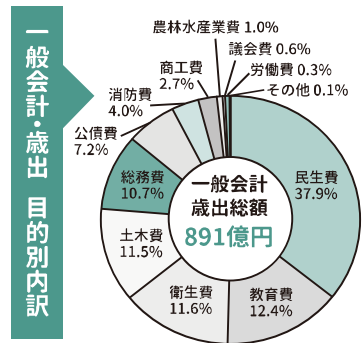
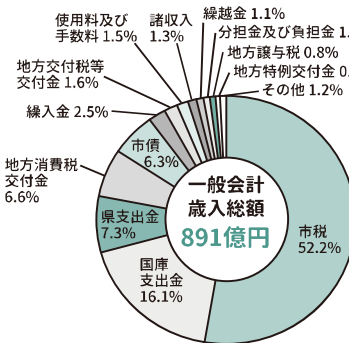
**基本目標 7**  
「快適な暮らしを続けられるまち」  
将来のまちの姿  
「地域特性に応じた魅力あふれる  
暮らしやすいまち」

### 令和4年2月7日 建設水道委員会協議会での質疑応答

**問** 駅前に高層マンションが建設される予定ですが、富士山の眺望に配慮された計画になっていますか。  
**答** マンションの配置計画は、施行者の協力により、駅からの富士山眺望を確保したものとなっています。

## 令和4年度 各会計予算を可決

<一般会計> 891億円  
<特別会計> 549億4375万2000円(国民健康保険事業ほか12会計)  
<企業会計> 333億 689万4000円(水道、公共下水道、病院の3事業会計)



一般会計・歳入 収入別内訳

一般会計・歳出 目的別内訳

# 2月定例会

## 会期内容

- 2月15日 本会議(開会)** ……………
- ◇特別委員会の中間報告・質疑
  - ◇議案2件(報告案)説明・質疑・討論・採決
  - ◇議案15件(補正予算案・条例案・契約案)説明・質疑・委員会付託
  - ◇令和4年度市長施政方針
- 17日 委員会** ……………
- ◇総務市民委員会 ◇環境経済委員会
- 18日 委員会** ……………
- ◇文教民生委員会 ◇建設水道委員会
- 22日 本会議** ……………
- ◇議案15件委員長報告・質疑・討論・採決
  - ◇議案1件(単行案)説明・質疑・討論・採決
  - ◇議案44件(予算案・条例案・単行案)説明
- 24日 委員会** ……………
- ◇議会運営委員会
- 3月4日 本会議** ……………
- ◇市長施政方針に対する質問
- 7日 本会議** ……………
- ◇市長施政方針に対する質問
  - ◇一般質問
- 8・9日 本会議** ……………
- ◇一般質問
- 11日 本会議** ……………
- ◇議案44件質疑・委員会付託
- 14・15日 委員会** ……………
- ◇総務市民委員会 ◇環境経済委員会
- 16日 委員会** ……………
- ◇文教民生委員会 ◇建設水道委員会

- 17日 委員会** ……………
- ◇文教民生委員会
- 22日 委員会** ……………
- ◇議会運営委員会
- 23日 本会議(閉会)** ……………
- ◇議案44件委員長報告・質疑・討論・採決
  - ◇議案3件(補正予算案・条例案)説明・質疑・討論・採決
  - ◇議案4件(人事案)説明・採決
  - ◇発議議案3件説明・採決

## 人事案件 (敬称略)

4件の人事案件は、次のとおり同意されました。

- ▷**富士市副市長**  
森田 正郁(厚原)、山田 教文(松岡)
- ▷**富士市監査委員**  
金子 宏一(今泉3丁目)
- ▷**富士市農業委員会**  
近藤 敏男(荒田島町) ほか18人
- ▷**富士市鈴川財産区管理委員**
- ▷**富士市今井財産区管理委員**
- ▷**富士市大野新田財産区管理委員**
- ▷**富士市檜新田財産区管理委員**
- ▷**富士市田中新田財産区管理委員**
- ▷**富士市沼田新田・西柏原新田・中柏原新田・東柏原新田共有財産区管理委員**  
各7人 計42人

## ウクライナ人道危機救援金を寄附

富士市議会では、ウクライナ各地で激化する戦闘から避難する市民の支援等をするため、32万円を寄附することとし、3月16日、日本赤十字社富士市地区長の小長井義正市長に対し、富士市議会議長、副議長ほか、会派代表者等から手渡しました。

寄付先は、日本赤十字社ウクライナ人道危機救援金とし、今後ウクライナ関連の人道危機対応及び救済活動の支援に使われます。



## 議案の審議結果

※太字は委員会付託議案です。

### ■全会一致で可決、承認、同意した議案

<b>報告</b>	<b>専決処分の承認</b>
令和3年度富士市一般会計補正予算(第7号)	令和3年度富士市一般会計補正予算(第8号)
<b>予算</b>	<b>令和3年度補正予算</b>
	一般会計(第9号)・(第10号)
	《特別会計》国民健康保険事業(第3号)・後期高齢者医療事業(第2号)・介護保険事業(第3号)・新富士駅南地区土地区画整理事業(第2号)・第二東名IC周辺地区土地区画整理事業(第2号)・駐車場事業(第1号)・森林財産(第1号)
	《企業会計》水道事業(第2号)・公共下水道事業(第2号)・病院事業(第2号)
<b>予算</b>	<b>令和4年度予算</b>
	《特別会計》国民健康保険事業・後期高齢者医療事業・介護保険事業・新富士駅南地区土地区画整理事業・第二東名IC周辺地区土地区画整理事業・駐車場事業・富士山フロント工業団地第2期整備事業・森林財産・鈴川財産区・今井財産区・大野新田財産区・檜新田財産区・田中新田財産区
	《企業会計》水道事業・公共下水道事業・病院事業
<b>予算</b>	<b>令和4年度補正予算</b>
	一般会計(第1号)
<b>条例</b>	<b>条例の制定</b>
	富士市犯罪被害者等支援条例
	富士市新病院建設基金条例
	富士市富士・愛鷹山麓地域森林機能保全基金条例
	富士市手話言語条例
	富士市子どもの権利条例
	岳南広域都市計画富士駅北口周辺地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例
<b>条例</b>	<b>条例の改正</b>
	富士市部設置条例
	富士市附属機関設置条例
	富士市職員定数条例
	富士市職員の服務の宣誓に関する条例

富士市職員の育児休業等に関する条例
富士市特別職の職員で非常勤の者の報酬及び費用弁償に関する条例
富士市特別職の給与に関する条例
富士市職員の給与に関する条例
富士市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例
富士市手数料条例
富士市立こども療育センター条例
富士市国民健康保険税条例
富士市土砂等による土地の埋立て等の規制に関する条例
岳南広域都市計画事業第二東名IC周辺地区土地区画整理事業施行に関する条例
富士市水道事業給水条例
富士市下水道条例
富士市立学校設置条例
富士市立幼稚園の設置等に関する条例
富士市消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例
富士市職員の退職手当に関する条例

### 条例 条例の廃止

富士市看護職員修学資金貸与条例
-----------------

### 契約 契約の締結

富士市総合体育館等整備・運営事業
------------------

### その他

岳南富士地方卸売市場に係る土地の減額貸付損害賠償の額を定め和解することについて
市道路線の認定
市道路線の廃止
市道路線の変更

### 人事

富士市副市長の選任
富士市監査委員の選任
富士市農業委員会委員の任命
富士市鈴川財産区等管理委員の選任

### 発議 条例・規則の改正

富士市議会委員会条例
富士市議会会議規則
富士市議会傍聴規則

### ■賛成多数で可決した議案

<b>予算</b>	<b>令和4年度予算</b>
	一般会計 (賛成29：反対2)

# 2月定例会常任委員会の審査

# 令和4年度各会計予算等の審査

## 総務市民委員会

【委員長】鈴木幸司 【副委員長】萩野基行  
【委員】稲葉寿利、荻田丈仁、下田良秀、望月徹、井上保、笠井浩

(当初予算6件、条例10件)

### ●新年度のふるさと納税寄附金の見込みは

**問** ふるさと納税寄附金を前年度比1億円増の9億円を見込んでいますが、件数ではどの程度を見込み、また、他の自治体への寄附による影響はいかがですか。

**答** 新年度は、本年度よりも2000件増の5万5000件程度を見込んでいます。また、現在確定している令和2年度決算では、本市への寄附金は約7億3000万円となった一方、税収減は約2億8700万円となり、返礼品やポータルサイトの使用料を差し引くと約7200万円のプラスとなりました。

**要望** 新年度も魅力ある返礼品を選定し、多くの寄附につながるよう取り組んでください。

### ●魅力創造発信事業におけるBSテレビ番組制作の内容は

**問** 魅力創造発信事業費を2872万円余計上する中で、まちの魅力発信・移住定住情報BSテレビ番組制作を行うとのことですが、どのような内容ですか。

**答** タレントが様々な地方都市を紹介するテレビ番組で、市長がゲストとして出演し、直接市の魅力を発信するものです。また、放送された番組は二次利用が可能であるため、市外におけるイベントなど様々な場面で利用しながら、本市の魅力を発信していきたいと考えています。

### ●eスポーツ推進のための調査とは

**問** 情報化計画推進事業費を2421万円余計上する中で、eスポーツ推進基礎調査を行うとのことですが、eスポーツを推進する目的や調査内容はどのようなものですか。

**答** eスポーツは、障害者や高齢者、体を動かすことが苦手な人でも参加して、競い合うことの楽しさを分かち合うことができ、競技の中継や観戦などを通して、にぎわい創出や地域活性化につなげていけるものと考えています。また、今後のeスポーツ推進に向け、教育委員会と連携して、モデル校を2校指定し、地域の魅力を盛り込んだすごろくゲームの制作を予定していますが、実

際の対戦を通しての感想について聞き取り調査を行っていきたくと考えています。

### ●想定外の事態に備え津波避難タワーに十分な備蓄資材の整備を

**問** 地震・津波対策事業費として144万円余を計上する中で、津波避難タワー備蓄資材の整備を行うとのことですが、どのように整備するのですか。

**答** 鈴川本町の津波避難タワーに、感震型キーボックスの保管庫を2個設置し、毛布や簡易トイレ、水等を備蓄するものですが、設置場所については地域住民と協議しながら決めていきたいと考えています。

**要望** タワーへの備蓄については、避難が予想される地区住民60人分とのことですが、来訪者の避難もあり得るので、想定外の事態とならないよう、十分な対策に努めてください。



▲津波避難タワー

### ●誰もがアクセスしやすいよう配慮した総合体育館の駐車場整備を

**要望** 総合体育館建設事業について、PFI手法による施設整備が始まる中で、新年度は400台程度の駐車場整備に着手するようですが、総合体育館の施設規模には足りないのではないかとの声が聞かれます。そのため、南側に位置する環境クリーンセンター跡地が、予定どおり富士総合運動公園の駐車場として供用開始されれば、総合体育館の利用者も使用することが考えられるので、周辺の高低差を踏まえ、年齢や身体的なハンディキャップを問わず誰もがアクセスしやすい施設となるよう配慮してください。

## 文教民生委員会

【委員長】小池義治 【副委員長】佐野智昭  
【委員】影山正直、望月昇、米山享範、一条義浩、石橋広明、小野由美子

(当初予算5件、条例7件)

### ●避難行動要支援者管理システムの有効活用を

**問** 避難行動要支援者管理システムを導入するとのことですが、どのような内容ですか。

**答** 市内に約2万2000人いる避難行動要支援者の介護・福祉及び住民情報をシステム上で連携させ、名簿上にQRコード等を添付することにより、居宅位置を地図アプリ上で確認できるようにするものです。これにより、要支援者の迅速な安否確認と避難支援につながると考えています。

**要望** 同時に進める災害時ケアプランモデル事業で得られた情報を反映させるなど、自主防災会や避難所運営での有効活用が図られるような形で進めてください。

### ●放課後児童クラブの委託法人による一括運営について

**問** 委託法人による一括運営を、新年度に3小学校区を加え計15小学校区24クラブで実施していくようですが、既に一括運営に移行した児童クラブにおける支援員の退職が、今年度は予定者も含めて27人にも上る見込みであることは大きな課題と考えます。当局は、この解決に向けて、どのように取り組んでいく考えですか。また、このような状況で新年度に新たなクラブを移行することが可能と考えていますか。

**答** 課題解決に向けては、法人の持続可能で安定した組織体制を担保するため、現場の支援員との意見交換会や、法人に対する実地調査のほか、一括運営に対する評価体制の再考を行うことにより、対処していきたいと考えています。移行クラブの増加に向けては、委託法人において、人員の補充、人事異動に基づいた体制が構築されていることを確認しています。

**要望** 支援員と法人との重要なパイプ役を担うエリアマネージャーにも退職者が出ているとのことなので早急に対処してください。

### ●子どもの権利普及に当たり保護者へ十分な啓発を

**問** 富士市子どもの権利条例の第6章に子どもの権利の普及とありますが、これをどのように行っていくですか。

**答** 子供から大人まで幅広く理解していただくため、世代に応じた内容のパンフレットの作成等を考えています。

**要望** 子供の権利が普及するためには保護者への浸透が最も重要と考えるので、あらゆる機会を捉えて啓発に努めてください。

### 令和4年度一般会計予算のうち、放課後児童クラブ運営管理費の一括運営業務委託については

・多くの支援員が辞めてしまう背景には、委託法人本部と現場の意思疎通に課題があるのではないかと。また、両者をつなぐ役割を担うエリアマネージャーまでもが辞めてしまう状況は、本部のマネジメント能力に疑問を抱かざるを得ない。  
・本事業については、議会として2年前に認めた背景があり、当局は、課題解決に向け、委託法人を管理・監督する体制を強化するとのことだが、責任の一端を担う議会としても、これまでの経過について、広い視野から検証する必要がある。  
等の意見が委員から出され、下記の附帯決議を付すことになりました。

当局は予算執行に当たり、持続可能で安定した一括運営のため必要な施策を講じ、経過について今後、議会に説明することを求める。

さらに、当委員会の所管事務調査\*として、放課後児童クラブの一括運営業務委託の状況について審査していくべきとの意見があり、これを全会一致で決し、さらに特定事件として閉会中も継続審査することとしました。

\*所管事務調査とは  
常任委員会は通常、会期中に付託された事件を審査しますが、委員会所管事務について自主的に調査を行うことをいいます。

特集

2月定例会

常任委員会の審査

代表質問・一般質問

特別委員会の中間報告等

議会広報委員のページ

特集

2月定例会

常任委員会の審査

代表質問・一般質問

特別委員会の中間報告等

議会広報委員のページ

## 環境経済委員会

【委員長】 遠藤盛正 【副委員長】 山下いづみ  
 【委員】 川窪吉男、高橋正典、小池智明、吉川隆之、小沢映子、鳥居育世  
 (当初予算3件、条例1件、その他1件)

### ●富士総合運動公園周辺エリアの電力使用に伴う二酸化炭素排出ゼロを目指して

**問** 2050年を目標とするゼロカーボンシティ宣言に寄与する事業の中で、富士総合運動公園周辺エリアを脱炭素先行地域に指定するようですが、どのような内容ですか。

**答** 脱炭素先行地域は、2030年度を目標として、特定地域内の電力使用に伴う二酸化炭素排出量ゼロを目指すもので、今回は、ゼロカーボンスマートウエルネス構想として、エリア内にある管理主体の異なる3施設、富士総合運動公園、静岡県富士水泳場、エスプラットフジパークのエネルギーマネジメントを、太陽光発電や新環境クリーンセンターでの発電の活用等により行うものです。

### ●ふるさと納税自動販売機の設置について

**問** 地域ブランド推進事業の中で、ふるさと納税自動販売機を富士川楽座に設置することですが、どのような内容ですか。

**答** 自動販売機に表示される返礼品を選択し、寄附申込手続を行うと発行される引換券を富士川楽座の窓口で提示すると、その場で返礼品を受け取れる仕組みです。市としてもインターネット上での申込みに比べ、発送に係る経費負担がないというメリットがあります。



ふるさと納税自動販売機(イメージ)▶

### ●今宮茶園を市で保全活用するに至った経緯は

**問** 富士山百景推進事業の中で、今宮茶園の保全活用を行うとのことですが、どのような経緯から本事業を実施することになったのですか。

**答** 今宮茶園は観光パンフレットや広告にも使用され、大淵笹場に並ぶ名所となっています。しかし、近年は適切な維持管理が困難になったため、地元の神戸地区まちづくり協議会において、景観保存と地区のにぎわい創出を目的に保存委員会を設置し、茶園を活用する案が出されたことから、本市としても、肥料提供や草刈り支援などのほか、大淵笹場との回遊ルートが確立できるような、地区と連携し茶園の保全、活用を図るものです。



▲今宮茶園

### ●富士まつり実行委員会の委員構成見直しを

**要望** 富士まつり補助金については、今年度の議会事業評価で「大幅な見直し」とされたことを受け、市民及び協賛者アンケートを実施した結果、新年度は花火大会、露店及びかぐや姫コンテストの3つに絞り、今後、組織体制の見直しも行うとのことですが、大幅な見直しには富士まつり実行委員会の委員構成の見直しも必要と考えるので、検討してください。

### ●岳南富士地方卸売市場の経営改善に向けた取組は

**問** 今回、土地の減額貸付を1年延長する理由として、令和2年度に施行された改正卸売市場法による取引の自由化や、コロナ禍による経済活動の低迷を挙げていますが、これまで運営会社はどのような経営努力を行ってきたのですか。

**答** 経営合理化として、役員報酬の減額や光熱水費の計画的削減、運搬車両の削減等が行われるとともに、営業努力として、余剰品目の他市場への販売、岳南野菜のブランド化や学校給食への導入拡大に努めてきたと聞いています。

## 建設水道委員会

【委員長】 太田康彦 【副委員長】 井出晴美  
 【委員】 小山忠之、海野庄三、杉山諭、長谷川祐司、笹川朝子、藤田哲哉  
 (当初予算6件、条例5件、その他3件)

### ●無電柱化に向けた取組の方向性は

**問** 無電柱化推進事業費を320万円計上し、無電柱化推進計画の策定を行うとのことですが、県においても計画に基づき整備を進めている中、本市ではどのように推進していく考えですか。

**答** 無電柱化には、防災、交通の安全確保、景観形成といった目的がありますが、本市においては防災面を最も重視し、富士山の景観にも配慮しながら、整備する路線について検討していきます。また、静岡県無電柱化推進協議会を活用し、県の整備路線とのすり合わせや情報共有をしながら進めます。

**要望** 無電柱化には多額の資金が必要とされ、電柱を管理する民間事業者にも負担が発生するため県、市、事業者間で丁寧に協議を進めてください。

### ●コロナ禍における春掘の実施予定は

**問** 春掘・河川清掃事業費を1303万円計上し、町内会、河川愛護団体による清掃、しゅんせつを行うとのことですが、コロナ禍により過去2年は春掘を中止した町内会が多くありますが、新年度の春掘の実施についてどのように考えますか。

**答** 新年度の春掘については、市から感染症対策等の注意喚起をした上で町内会が実施の判断をしており、現時点で約7割の町内会が実施する予定です。なお、中止する場合には、町内会からの要望を受け、必要に応じ市がしゅんせつや護岸の維持修繕を行います。春掘は、田植え前の水路管理や水害防止、河川美化推進に加え、地区住民のつながりを深める伝統的な地区行事でもあるため、引き続き市と地区が連携、協力しながら実施していきたいと考えています。



◀地区住民による河川清掃

### ●埋立て事業地への検査・測量等の対応は

**問** 土地利用対策費を314万円計上し、埋立て事業地の土壌検査やドローンによる測量を行うとのことですが、どのように実施していきますか。

**答** 平成27年度から令和3年度までに市内40か所の埋立て事業地の土壌検査を行い、これまで環境基準を超える数値が検出されたことはありませんが、違反地を含め今後も継続して年間6か所程度の検査を行っていきます。

また、ドローンによる測量については、ドローンの操縦ライセンスを今年度、土地対策課職員2名、新年度も2名が取得するとともに、測量のノウハウを学ぶため、専門業者からの技術指導を受ける予定です。違反業者を告発する際には測量データが必要となるため、違反地の土量、面積を測定したデータを蓄積し、市で管理しているカルテに反映していきます。さらに、県において、全県で統一したカルテの運用が開始された際には、蓄積したデータを移行することを考えています。



◀埋立地の測量等に活用するドローン

### ●効率的な漏水防止に向けて

**問** 水道事業において、衛星画像のAI解析による漏水調査を行うとのことですが、調査の進め方や費用はどのような状況ですか。

**答** 本調査の対象は富士市全域を予定しており、衛星画像をAIで解析して漏水可能性区域を絞り込んだ後、音聴調査を行い、漏水箇所を特定していく流れとなります。また、事業費は2100万円程度を見込んでいます。

**要望** 本調査を通して効率的に漏水を防止し、有収率の向上に努めてください。

特集

2月定例会

常任委員会の審査

代表質問・一般質問

特別委員会の中間報告等

議会広報委員のページ

特集

2月定例会

常任委員会の審査

代表質問・一般質問

特別委員会の中間報告等

議会広報委員のページ

各会派代表質問

総務市民委員会

(補正予算1件、条例1件、その他1件)

●通学路での防犯カメラ設置拡大に向けて

問 通学路防犯カメラ設置事業費補助金の申請件数減により、防犯まちづくり推進事業費を221万円余減額するとのことですが、その理由をどのように捉えていますか。

答 町内会等が設置する防犯カメラについて、当初27台を予定していましたが、最終的

には16台となり当初の見込みを大きく下回りました。上限の20万円の補助額に対し、防犯カメラの購入、設置費用が30万円から40万円と高額であることや、補助金の交付が、町内会等の自費により設置された後になることが理由であると捉えています。

要望 シー侵害を憂慮する意見もありますが、それを上回る効果を町内会等も期待していますので、設置箇所拡大に向け、制度のPRや利用しやすい状況をつくり出してください。

文教民生委員会

(補正予算5件、条例1件)

●小学一、二年生用タブレット端末の配付時期は

問 小学校ICT教育推進事業費を1億4427万円増額し、小学一、二年生用タブレット端末を4200台追加整備するとのことですが、世界的な

半導体不足が問題となっている中、配付完了はいつ頃になる見込みですか。

答 今年度中に仮契約を行い、6月定例会に契約案を上程予定です。半導体不足による納期の遅れはないと伺っていますので、納品後、初期設定等を行い、児童への配付は夏休み明けになると見込んでいます。

環境経済委員会

(補正予算2件)

●テレワーク推進を移住定住にどうつなげるか

問 テレワーク推進事業費を3729万円余増額し、新富士駅内ASTY1階の空きスペースへのシェアオフィス整備や、首都圏企業・ワーカーPR事業等を行うとのことですが、シェアオフィスを施設内の富士山を望むことができる場所に整備す

ることはできなかったのですか。また、これらの事業を移住定住にどのようにつなげていくのですか。

答 富士山が見える場所への設置も検討しましたが、耐震性やコスト面からやむを得ず断念しました。また、移住定住に向けては、モニターツアーや、市内企業と首都圏ワーカーのマッチング会の実施により、まずは本市との2拠点居住の促進から始めていきたいと考えています。

建設水道委員会

(補正予算6件、条例1件)

●住宅の耐震化率の目標に対する進捗状況は

問 木造住宅等耐震補強事業費補助金の申請件数が見込みよりも少なかったため、耐震補強事業費を2000万円減額するとのことですが、件数はどのような状況ですか。また、住宅の耐震化率の目標に対する進捗はいかがですか。

答 在宅避難促進に係る補助金については、当初100件分を見込みましたが、年度末見込みは40件にとどまり、一般、高齢者世帯等の申請件数も、対象戸数が減少していることなどから伸び悩んでいる状況です。

しかしながら、耐震化率については、平成30年度は91.5%、令和3年度末は93.3%を見込み、着実に向上していますので、国・県が掲げる令和7年度末に95%とする目標に向けて進めていきたいと考えています。

会派の紹介

会派の構成は次のとおりです。○は質問者

新政富士

- 稲葉 寿利
○荻田 丈仁
石橋 広明
太田 康彦
○藤田 哲哉
川窪 吉男
佐野 智昭
小野由美子
○遠藤 盛正
下田 良秀

民主連合

- 笠井 浩
鈴木 幸司
○杉山 諭
山下いづみ
影山 正直
小沢 映子
小池 義治
長谷川祐司

ふじ21

- 小池 智明
○小山 忠之
井上 保
米山 享範

凜の会・公明党

- 望月 昇
高橋 正典
井出 晴美
萩野 基行

リスペクトふじ

- 一条 義浩
望月 徹
海野 庄三
吉川 隆之

無会派(日本共産党議員団)

- 笹川 朝子
鳥居 育世

JR富士駅北口に整備される公益施設をにぎわい機能の充実に資する施設とするために 新政富士

議員 富士駅北口の駅前広場上空を活用し整備する公益施設の規模や事業手法等を定める基本計画を策定するとしているが、計画での公益施設整備の考え方を伺う。

市長 本市の玄関口である富士駅北口の再整備事業は、富士駅周辺地区市街地総合再生基本計画の目標である「富士市の玄関口・富士市の顔としてふさわしい街の再構築」の実現に向け、都市の顔として活性化・再生を図るための重要なプロジェクトである。

施設整備については、本市のランドマークとな

るデザインとすることに加え、富士山眺望を確保して来訪者に対するおもてなし空間を形成するとともに地元産材の活用や、環境への配慮など、市民の皆様が愛着や誇りを感じていただける施設にしたいと考えている。このため新年度は、本施設のコンセプトを具現化できる設計者を選定し、民間のノウハウを活かした設計を行う。

本施設は、国内外に発信できる重要な資産として次世代に引き継ぎたいと考えており、意匠や構造、環境面に至るまで、本市を象徴する建築物となるよう整備していく。



▲富士駅北口公益施設(イメージ)

子どもの権利を保障するための仕組みや体制はどのように構築されるのか 新政富士

議員 子どもの権利を保障し子どもにやさしいまちづくりを推進するための仕組みや体制を構築していくとのことだが、どのような内容になるのか。

市長 本年4月に施行予定の富士市子どもの権利条例は、全ての子どもの命を守られ、自分らしく生き、成長していくことができるよう、子どもの権利を保障するとともに、子どもにやさしいまちづくりを推進することを目的としており、子どもの権利を保障する仕組み等についても規定している。

子どもの権利を保障する仕組みとしては、市長の附属機関として「富士市子どもの権利救済委員」を新たに設置する。救済委員は、相談に応じて必要

な助言や支援、救済の申立てまたは自己の発意に基づく事実の調査や調整などを主な職務としている。

子どもの権利を保障する体制としては、こども家庭課内に設置している「子どもなんでも相談」の周知を強化し、幅広く相談を受け付けるとともに、救済委員と連携し、相談対応を充実していく。

子どもの権利侵害は、子どもが自身の権利を侵害されていることに気づかないまま日常化し、心に残った深い傷が、その後の成長に大きく影響するおそれがあるため、専門的な識見等を有する弁護士及び臨床心理士を救済委員に委嘱し、相談体制を整えることにより、子どもに寄り添い、子どもの最善の利益を追求することができ、権利保障をより一層推進していくことにつながると考えている。

2月定例会初日に示された令和4年度市長施政方針に対し、8人の議員が代表質問を行いました。

特集

2月定例会

常任委員会の審査

代表質問・一般質問

特別委員会の中間報告等

議会広報委員のページ

特集

2月定例会

常任委員会の審査

代表質問・一般質問

特別委員会の中間報告等

議会広報委員のページ

## 新たに設置する交流観光課の役割や 文化スポーツ課との連携は 新政富士

**議員** 文化・スポーツ・産業・観光等、様々な分野にわたる交流推進関連業務を集約し、国内外との交流機会の創出や活用を戦略的に取り組む組織として新たに交流観光課を設置するとのことだが、文化スポーツ課との連携についてどのように考えるか。  
**市長** これまで文化振興課とスポーツ振興課が実施してきたイベントや大会、サイクルツーリズムの推進、合宿の誘致などの事業を交流観光課に移管し、市内の宿泊・観光業者等との連携を密にすることで効果的な誘客を進め、文化交流・スポーツツーリズムの推進を図っていく。

## 期待に応えることができなかった事業の原因と、 本市の発信力を高める具体的手法について何う リスペクトふじ

**議員** 市の事業の目的や効果などが十分に伝わらず、皆様の期待に応えることや満足感につながっていないと思われるものもあったとしているが、その原因をどのように分析しているか、また、本市の発信力をさらに高める具体的手法について何う。  
**市長** このたびの市長選に際し、市民等からいただいた貴重な御意見の中には、一定の評価を受けた事業がある一方、事業の目的や効果などが十分に伝わっていないと思われる案件もあった。これは市民の皆様が認識し理解できるような情報が十分に行き届いていなかったことや、新型コロ

## 土砂等の埋立てに関する県の動向と 新設する土地埋立対策室における取組内容は ふじ21

**議員** 土砂等の埋立てについて、県が制定する条例に基づく県内統一ルールの下、県、警察及び富士山麓周辺市町との連携を一層強化し、不適正な埋立ての撲滅を目指すとのことだが、新年度に設置する土地埋立対策室が目指す取組の強化について何う。  
**市長** 昨年7月に熱海市で発生した土石流災害を機に、県は盛土等に関する実効性を伴う強力な条例を新設し、許認可は県で一元的に対応する方針を決定した。規制に関する共通認識を深め、違反事業に対する行政の強い対応が市町をまたいで行われること

文化スポーツ課については市民文化・市民スポーツの推進に特化した事業を展開していくことになるが、交流観光課が実施するイベントや大会等を契機として、市民が参加しやすい普及事業を実施することで文化やスポーツに触れる機会を創出していく。  
また、所属間の連携については、富士市文化推進基本計画、富士市スポーツ推進計画、富士市観光基本計画を総合的・一体的に推し進めることにより、大きな相乗効果を生み出し、まちの活性化につながる新たな交流を創出するなど、文化・スポーツ団体、観光団体等、関係団体との連携を強め、文化スポーツ並びに産業の推進を図っていく。

ナウイルス感染症の拡大により説明会や懇談会等が予定どおり開催できず、市の取組を直接お伝えする機会が減少したことが要因であると考えている。  
また、発信力を高めるためには、「市民志向」、「プロ志向」に立って、職員が自分たちの仕事について誇りを持ち、積極的に発信できるよう、職員の意識変革を促すとともに、市民がどのような情報を求めているかアンテナを高くし、求めている情報を的確に届けられるよう、今後も、「広報ふじ」、市ウェブサイト、市公式LINE及びツイッターなど様々な手法を活用していく。  
市長として「攻めの広報」を信条とし、守りに入らず、一歩前に出る思いで、スピード感を持って情報発信に取り組んでいく。

で、不適正な埋立ての抑止につながるものと考えている。  
現在、市内には23件の違反事業地があり、そのほとんどで土砂の搬入は停止しているが、土砂の撤去には至っておらず、一部の違反事業地においては散発的な土砂の搬入が続いている状態であり、この問題に対処するため、新年度から「土地埋立対策室」を設置する。  
専門部署の設置によりパトロール回数の増加や、市民等からの情報提供に対する即応性の向上を図るとともに、職員によるドローンを用いた測量及び監視を実施していく。  
これらにより得られた情報を県及び警察と共有・活用することにより、違反事業の早期指導や摘発につなげるなど、不適正な埋立てに対して機動的に対処していく。

## 魅力ある子育て支援情報を提供する 多機能型の子育て支援アプリの内容は 凜の会・公明党

**議員** 母子健康手帳の情報管理機能に加え、子育て支援情報の配信、各種電子申請手続機能を備えた子育て支援スマートフォンアプリの運用を開始するとのことだが、具体的な内容について何う。  
**市長** アプリのシステムは市公式LINEを基盤とし、主な機能を母子健康手帳機能、子育て関連施設及びイベントの情報検索機能、相談機能、各種手続に関する電子申請機能の4つに大別し、各種子育て支援の機能を表示する仕組みを考えている。  
母子健康手帳機能は、予防接種や乳幼児健診、妊産婦健診に関する記録を管理するとともに家族間

## シティプロモーションでいかに本市の魅力伝え 移住定住希望者増加につなげるのか何う 民主連合

**議員** 移住定住推進室を、企画課からシティプロモーション課に移管し、移住定住施策とシティプロモーション関連施策に一体的に取り組むとあるが、今後の施策と専門担当者について、また、移住人数の目標について何う。  
**市長** 今後の施策について、引き続き、ウェブサイトやSNS等を活用し、本市の魅力を広く発信するとともに、移住を検討する方に、段階に応じて丁寧な相談対応を行うほか、ニーズを踏まえ、効果的な支援策を立案・実施していく。また、移住を検討している方にとって、移住した方や長年暮らしている方から得られる情報は、本市の暮らしをイメージ

## 富士川かりがね橋へのアクセス道路 整備の状況は 民主連合

**議員** 令和5年度に完成が見込まれる富士川かりがね橋へのアクセス道路の整備を計画的に進めていくとのことだが、新橋開通までの市道の整備計画について何う。  
**市長** 新橋開通後の安全で円滑な交通の確保に向け、受入道路である市道五味島岩本線、市道中島林町線及び付け替え道路5路線の整備を進めている。  
市道五味島岩本線について、県道鷹岡柚木線から東名高速道路東側までの岩松工区は、令和4年度に完了し、岩松工区終点から四ツ家交差点東側までの四ツ家工区は、令和8年度の完成を目指しているが、新橋開通までは四ツ家交差点への右折レー

共有機能などを導入する。  
子育て関連施設及びイベントの情報検索機能は、施設やイベントの検索に加え、様々な子育てに役立つ情報の掲載を予定している。  
相談機能は、子供や家庭、妊産婦に関する相談等についてLINEのトーク機能を活用することを考えている。  
各種手続に関する電子申請機能は、保育所や子育て支援センター、ファミリーサポートセンターなどの利用に関して、電子申請による予約などができる機能の導入を想定している。  
このほかにも、利用者の希望に応じた子育て関連情報の取得機能を導入するなど、利便性の高い、子育ての充実感につながるサービスを提供していく。

する上で、有用であることから、本市の魅力を発信するふじ応援部などのシティプロモーション施策との連動により、効果的にPRを行う。このため、シティプロモーション課に移住定住推進施策の専門担当者を配置し、丁寧かつ積極的に施策を推進する。  
また、移住人数の目標について、県に報告している移住者数は、平成30年度までスミドキU-40の利用者が大半だったが、令和元年度以降、オンライン移住相談を経由した人や、テレワーク移住に対する支援制度を利用した人の割合が増加するなど、傾向に変化が見られ、第2期富士市まち・ひと・しごと創生総合戦略では、「移住相談対応から移住に繋がった人数」を重要業績評価指標に定め、移住定住推進施策の成果を測ることとしている。

ン設置を優先して進める方針である。  
未整備区間である四ツ家工区終点から身延線高架下までの四ツ家東工区は、新橋開通までの拡幅整備が現実的に困難であることから、歩行者の安全を確保するため、部分的な暫定歩道や待避所の設置、道路内の電柱の道路外への移設等を実施していく。  
市道中島林町線は、身延線以西の狭小区間を解消し安全な通行を確保するため、既設水路を暗渠化する暫定的な道路拡幅工事を行っている。



▲整備中の五味島岩本線

5路線の付け替え道路の整備は、新橋道路部の側道となる市道岩本上町9号線が令和4年度の工事をもって完成し、全路線が終了する。



議会中継、  
会議録検索は  
こちらから

一般質問とは、市が執り行う行政事務全般について、議員が質問を行うもので、本定例会では12人の議員が登壇しました。ここでは発言順に質問項目のみを掲載していますので、詳細は富士市ウェブサイト上の本会議の議会中継(録画放送)や6月末頃に発行予定の会議録を御覧ください。会議録は富士市議会ウェブサイト、図書館で御覧になれます。

Table with 2 columns: Name (e.g., 望月 徹, 下田 良秀) and Question topics (e.g., 1. コロナ禍による生活保護世帯増への緊急対応...). Includes names like 長谷川祐司, 川窪 吉男, 佐野 智昭, 小池 智明, 山下いづみ, 小池 義治, 小沢 映子, 鈴木 幸司, 笹川 朝子, 鳥居 育世.

議会モニター会議の報告

3月25日、議会モニター会議を開催しました。議会モニター制度は、市民の皆さんからの意見を広く伺い、議会活動に反映することを目的に、議会基本条例で定められたものです。会議では、本会議、委員会の傍聴や市議会だより、議会報告会等について意見を伺いました。モニターからは、議場や委員会室における新型コロナウイルス感染症対策に関する意見や傍聴した感想などのほか、議会だよりについては、多くの人が議会に関心を持つよう、一般の方に見やすくするよう工夫が必要との意見や、議会報告会については、なるべく多くの方が参加

できるよう、開催時期や時間について検討すべきという提案をいただくなど、活発な意見交換ができました。



▲議会モニター会議の様子

ユニバーサル就労推進特別委員会

2月7日ユニバーサル就労の推進についてを議題として開催。

- コロナ禍で孤立する人に向け、ウェブサイト等で本事業の積極的周知を
●「みらいてらす」コワーキングスペースをより働きやすい場所に
問 ユニバーサル就労推進基本計画(案)では、昨年開設した複合型子育て拠点「みら

いてらす」コワーキングスペースの利用促進を掲げ、開設後2か月間の利用状況は好調なようですが、利用者への支援等は検討されていますか。
答 子供を同伴できることが本施設の特徴であるものの、キッズスペースで遊ぶ子供を気かけながら仕事に臨むことは難しい点もあるため、新年度は、子育て中の母親がより利用しやすい施設となるよう運用面での工夫を検討していきます。
等の質疑、答弁、要望ののち、ユニバーサル就労推進基本計画(案)については了承されました。

令和3年度 議会報告会を開催しました

富士市議会基本条例では、説明責任を果たし、市民の皆様の多様な意見を把握するため、毎年1回以上、議会報告会を開催することとしています。当日は、議会活動の報告を行った後、委員会ごとに決めたテーマについて、参加された皆様と活発な意見交換を行いました。



▲意見交換の様子

総務市民委員会

選挙投票率はどうすれば上がるの？

1月22日(土)午後1時30分から富士市交流プラザで開催(参加者11名)
主な意見
■学校で選挙に関する教育の機会を増やす
■投票所で市民が行きたくなくなるようなイベントを実施する

文教民生委員会

富士市立中央病院の果たす役割は？～なお一層、市民が安心できる病院とするために～

1月25日(火)午後7時から消防防災庁舎で開催(参加者14名)
主な意見
■医療技術の進歩の対応において、早期の建て替えを望む
■高度な治療を行えるようにしてほしい

環境経済委員会

これからの「商店街」の役割・あるべき姿について～まちなかにぎわい創出事業～

1月12日(水)午後7時から富士市交流プラザで開催(参加者30名)
主な意見
■高齢者や子供の見守り機能や居場所づくりを行う
■文化・芸術の発信ができる場としての活用を

建設水道委員会

通学路の「安全」、いま一度、確かめよう～あなたの周りの通学路はどんな状況ですか？～

3月19日(土)午後1時30分から富士市交流プラザで開催(参加者7名)
主な意見
■児童の下校時に地区のボランティアも同行し危険箇所の確認を行う
■市民通報システムのさらなる活用を

各回事前申込制とし、開催に当たり検温や手指消毒等感染症対策を実施しました。また、出された意見については、まとめてその結果を市長へ提言しました。

特集

特集

2月定例会

常任委員会の審査

代表質問・一般質問

特別委員会の中間報告等

議会広報委員のページ



# 議員ふじさん歩

〈取材担当:井上 保〉

「鎌倉殿の13人」ゆかりの地

よろい が ふち

## 『鎧ヶ淵親水公園』



▲三ツ沢三度時稻荷神社

岳南原田駅から200メートルほど東にある滝川沿いを富士山に向かって北へ行くと「鎧ヶ淵親水公園」があります。入口の石碑には、「治承4(1180)年10月の富士川の合戦のとき、源頼朝がこの淵の岩に鎧をかけ身体を洗ったため鎧ヶ淵と呼ばれるようになった」と紹介されています。今も豊かで澄んだ湧水が清らかに流れ、当時、この水で身を清めた武将の凛とした気分を思わずにはられません。

公園からさらに北へ坂を上ると、三ツ沢の三度時稻荷神社があります。この周辺は、頼朝が富士の巻狩のとき、幕を三度巻いたことから「三度時(巻)」と呼ばれています。令和2年に誕生した「さんどまき」という町名は、この三度時が由来とされています。

歴史に思いをはせながらの健康ウォーキングにお勧めです。



▲鎧ヶ淵親水公園

## 議会にひと言

今回は、富士自然観察の会、富士市子どもエコクラブサポーター連絡会の会長で、富士市環境アドバイザーの小澤緑さんにお聞きしました。



(インタビュー:佐野智昭)

富士市は、自然の恵みの宝庫です。子供たちには身近な自然と親しむ活動を通じて、富士市の

まちや地域の環境を好きになってほしい、人と人とのつながりを大切にす気持を育んでほしいと願い、日々活動しています。

市をはじめ、企業や地域の皆様の環境保全や美化運動、環境学習などに対する取組や活動はとても励みになり、感謝しています。

今後、多様な団体がつながり、世代を超えて気づきや思いを共有し、富士市の自然や心の豊かさを大切にす活動がますます活発になっていくような仕組みができることを期待しています。

## 議会 Vol.16 ヒストリー

### 新たな玄関口、新東名高速道路開通(平成24年)



▲建設中の新東名橋脚

東名高速道路の渋滞緩和を目的とした新東名高速道路の建設に向けた国の動きを受け、市議会では、平成3年5月、第二東名自動車道対策特別委員会を設置し、アクセス道路の整備等の課題解決に向け、議論を始めました。

平成14年、国では日本道路公団の民営化問題に端を発し、高コストである新東名高速道路建設の見直しや一時休止が話題となりました。市議会では、用地取得や本体工事が順調に進捗しており、中止は容認できないとして、同年2月、第二東名自動車道の建設促進に関する意見書を国へ提出し、早期建設を強く求めました。

平成24年4月に新東名高速道路の県内区間が開通し、新富士インターチェンジは現在、1日約1万5000台が利用する富士市の新たな玄関口となっています。(担当:吉川隆之)

## 編集後記

今回の特集では、コロナ禍で1年延期していた第六次富士市総合計画に基づき計画されている事業の中で、議会が目指すものについて掲載しました。これらの事業は、2月定例会の令和4年度市長施政方針に対する代表質問や、一般質問でも取り上げられ、大いに議論を交わしました。市議会では、富士市の新たな時代に向けた取組に対し、市民の声に耳を傾けながらしっかりと議論し、進めてまいります。(長谷川 祐司)

## 次回定例会予告

6月定例会は、6月13日から6月29日まで開催される予定です。常任委員会委員の改選等が行われる予定です。

発行  
富士市議会

編集

議会広報委員会  
静岡県富士市永田町1丁目100番地  
☎0545(55)2878(直通)

ウェブサイト

富士市議会

検索